

平成19年度 事務事業評価表		担当	産業環境部 産業振興課	内線等	1261
事務事業名	ジャパンブランド育成支援事業		事業コード	1. 一般事務事業（ソフト事業）	
根拠法令等	蒲郡市 J A P A Nブランド育成支援事業費補助金交付要綱		Dその他		

総合計画での位置付け

基本目標	5. にぎわいと活力あふれるまちづくり	施策名	工業
------	---------------------	-----	----

事務事業の内容

対象（受益者）	蒲郡商工会議所に対して、
手 段	三河地域の繊維製品が、国内外の競合品が持っていない優れた特徴をいかした地域ブランド製品の開発に対して補助することにより、
想定する成果	国内外の消費者に受け入れられて、最終的に三河地域の魅力を高めた製品開発をし、地域全体の活性化を図る。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
総事業費	-	11,653千円	12,150千円
JAPANブランド育成補助金	-	7,769千円	8,000千円
補助金額	-	1,747千円	1,800千円
参加事業所	-	5社	5社

成果指標

成果指標名	事業者の参画状況	事業費に対する補助率
成果指標の説明	参加事業者	総事業費 / 市補助金

事業の進捗状況 (一般 会計) (単位：千円)

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標		-				5社				5社			
成果指標		-				15.0%				14.8%			
事業費	事業費	-				1,747				1,800			
	人件費	-				781				785			
	(人数)	正規		非常勤		正規	0.1	非常勤		正規	0.1	非常勤	
	合計	-				2,528				2,585			
財源内訳	国	-											
	県	-											
	市債	-											
	その他	-											
	一般財源	-				2,528				2,585			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	-	2	-	3ヵ年事業の1年目のため準備で終わった。
経済効率性	2	-	2	-	準備段階のため、経済効果までの評価が出来ない。
事務効率性	2	-	2	-	成果物が出来ていない状況にある。
必要性	3	-	3	-	三河繊維製品のブランド化を図る必要性が生じている。
小計	9	0	9	0	
施策への貢献度	2	-	2	-	国内外の他地域の競合品が持っていない優れた特徴のある繊維製品の開発をし地域の活性化を図る。
合計	11	0	11	0	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	-	B	-	1, 2年目は国内市場、3年目は海外市場を目指す事業となっている。今回は、1回目で方向性、生地の方策等商品化ができていないが、2, 3年目の結果に期待する。
------	---	---	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
上記改善点の実施状況

今後さらに改善すべき点

平成21年度予算に反映する項目

今後の方向性

現状維持

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的的事业は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。

